

クマゲラ

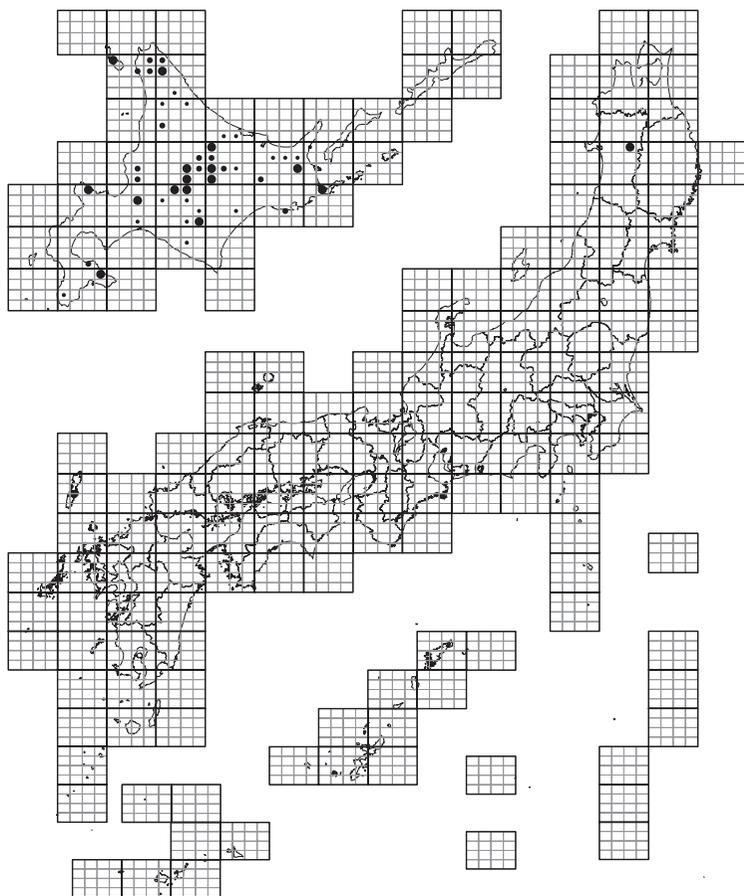
(分類) キツツキ目キツツキ科 *Dryocopus martius*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

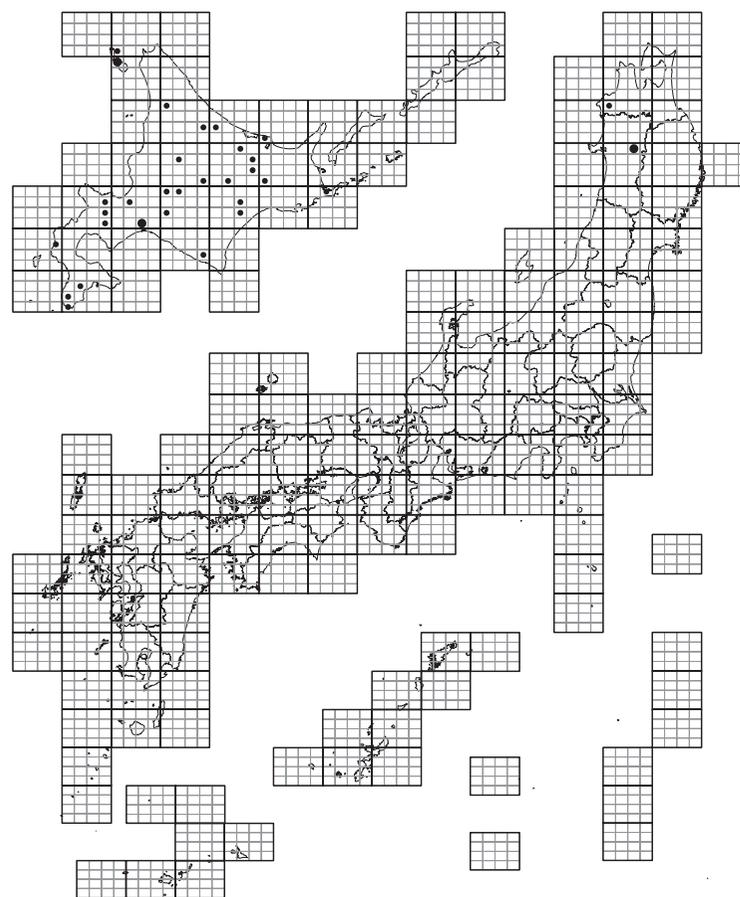
(分布) 東北北部以北の森林で留鳥。ユーラシアの亜寒帯から寒帯に分布。

(生態) プナ林や針広混交林の、大木に穴を掘って営巣する。5月頃から3～5卵を雌雄交代で約15日前後抱卵する。木の幹を掘って中に潜むアリ類や甲虫類の幼虫を引き出して食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 16 B = 14 C = 18



1997年－2002年 メッシュ数 A = 3 B = 28 C = 20



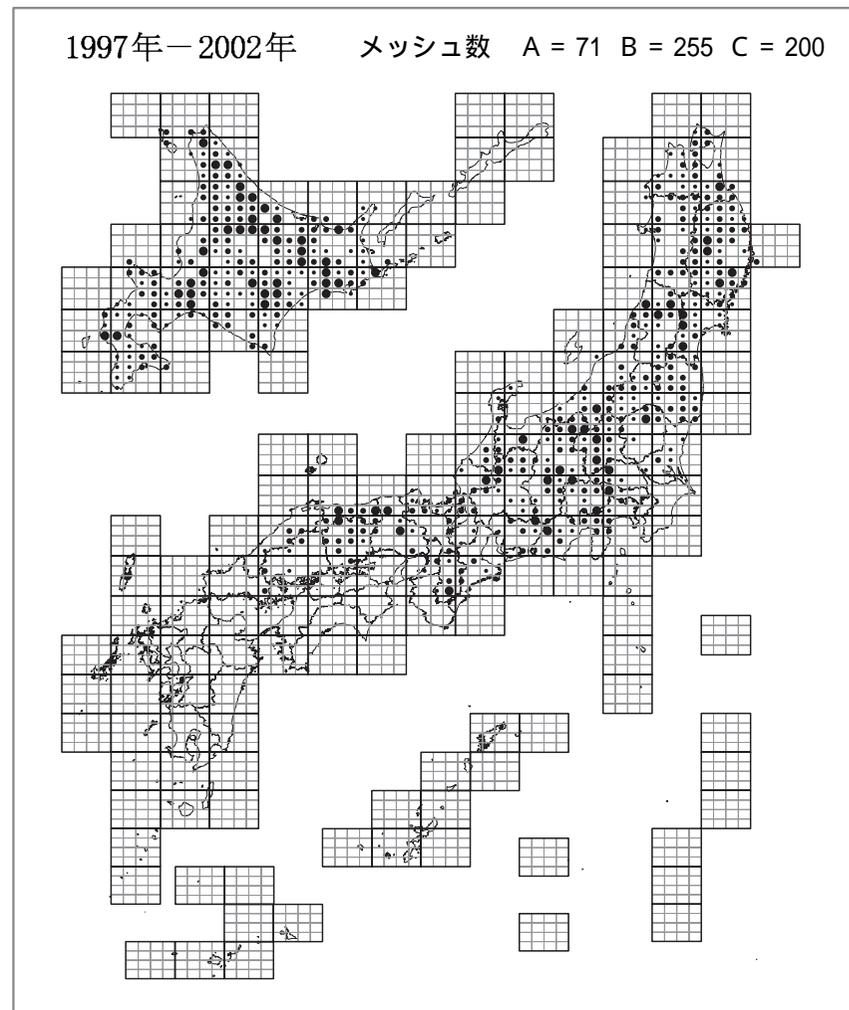
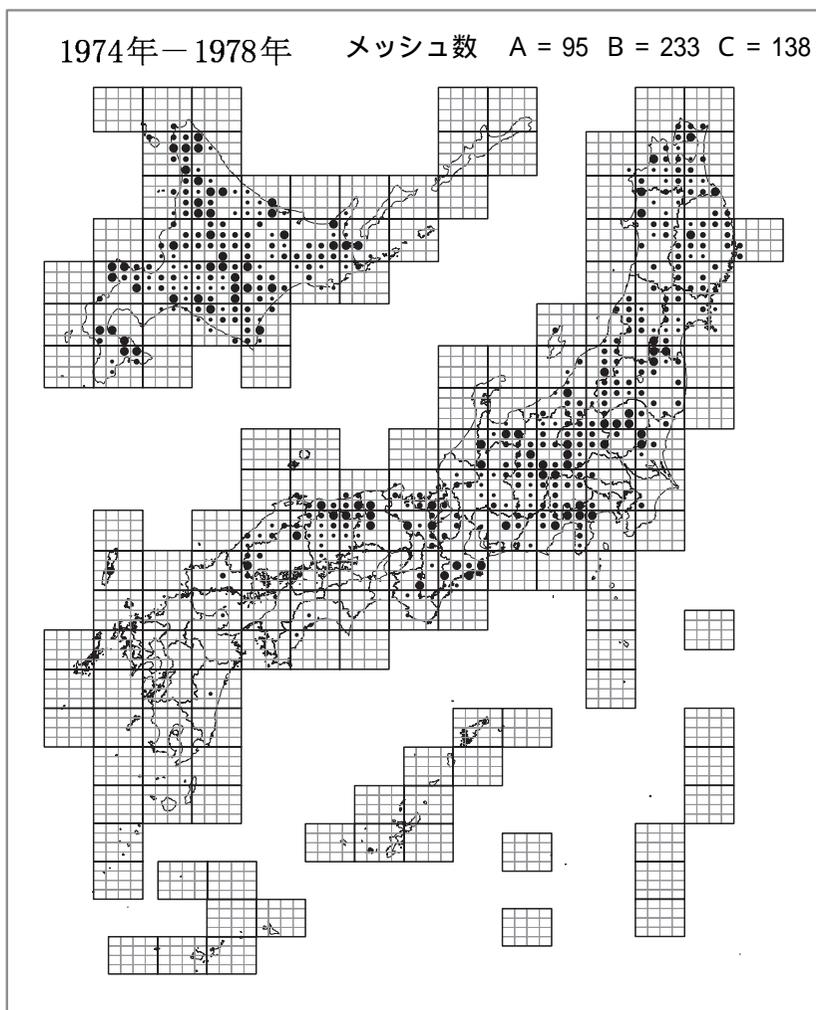
アカゲラ

(分類) キツツキ目キツツキ科 *Dendrocopos major*

(環境省RDB種) -

(分布) 本州と北海道で留鳥。ユーラシアの温帯～寒帯に広く分布。

(生態) 針広混交林で、おもに生木に穴を掘って営巣する。3～8卵を14日前後抱卵し、25日前後で巣立つ。ドラミングをする事が多い。雑食性で、おもに樹上で昆虫類や小動物、木の实などを食べる。



オオアカゲラ

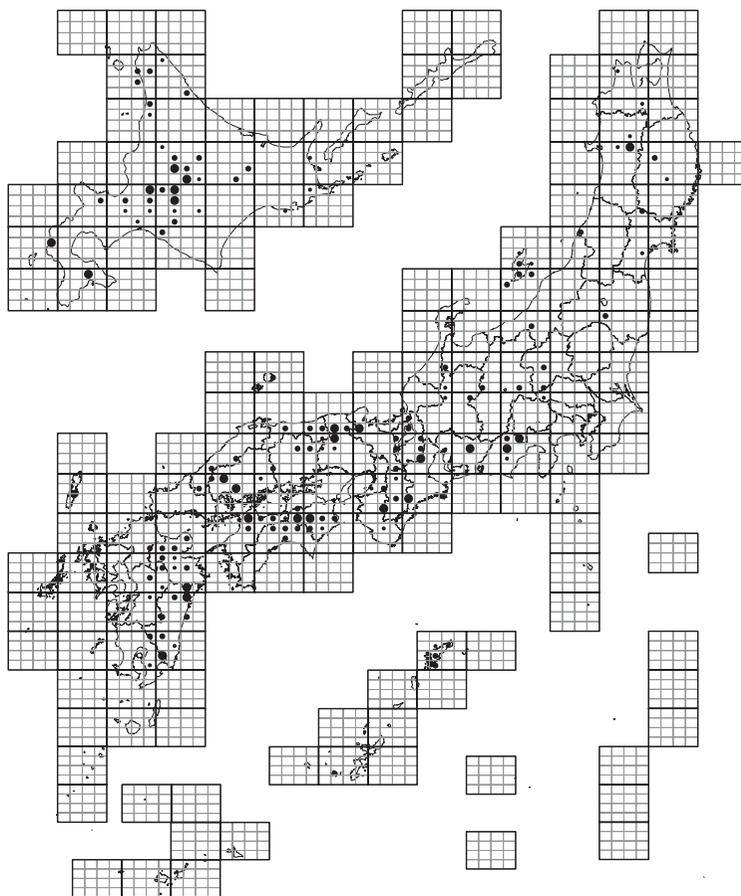
(分類) キツツキ目キツツキ科 *Dendrocopos leucotos*

(環境省RDB種) 亜種オーストンオオアカゲラ(絶滅危惧 B類)

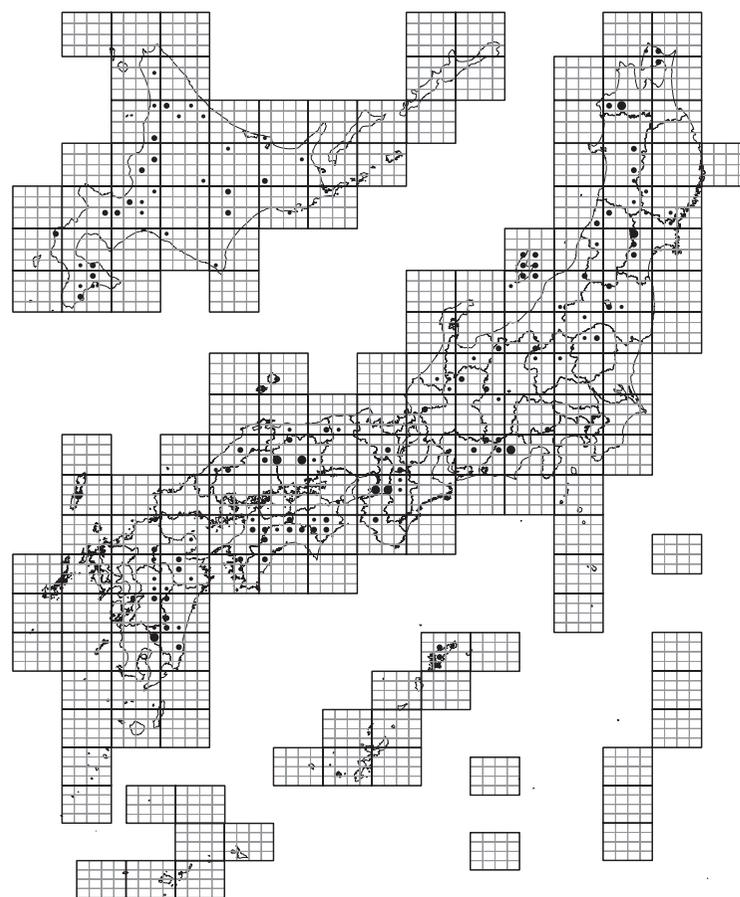
(分布) 北海道から奄美大島で留鳥。ユーラシアの中緯度地域に断続的に分布。

(生態) 広葉樹のある森林で、おもに枯れ木に穴を掘って営巣する。3～5卵を約15日抱卵し、27日前後で巣立つ。おもにカミキリムシなど昆虫の幼虫を、枯れ木や傷んだ木から掘り出して食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 25 B = 79 C = 43



1997年－2002年 メッシュ数 A = 8 B = 73 C = 64



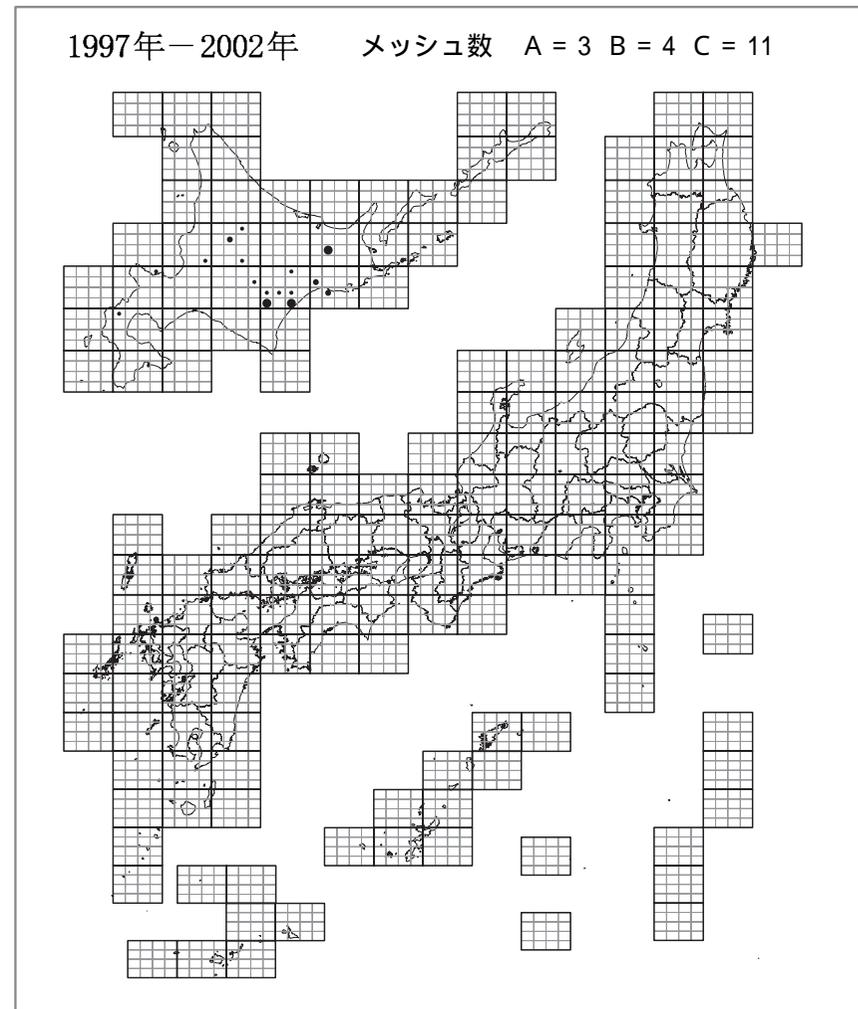
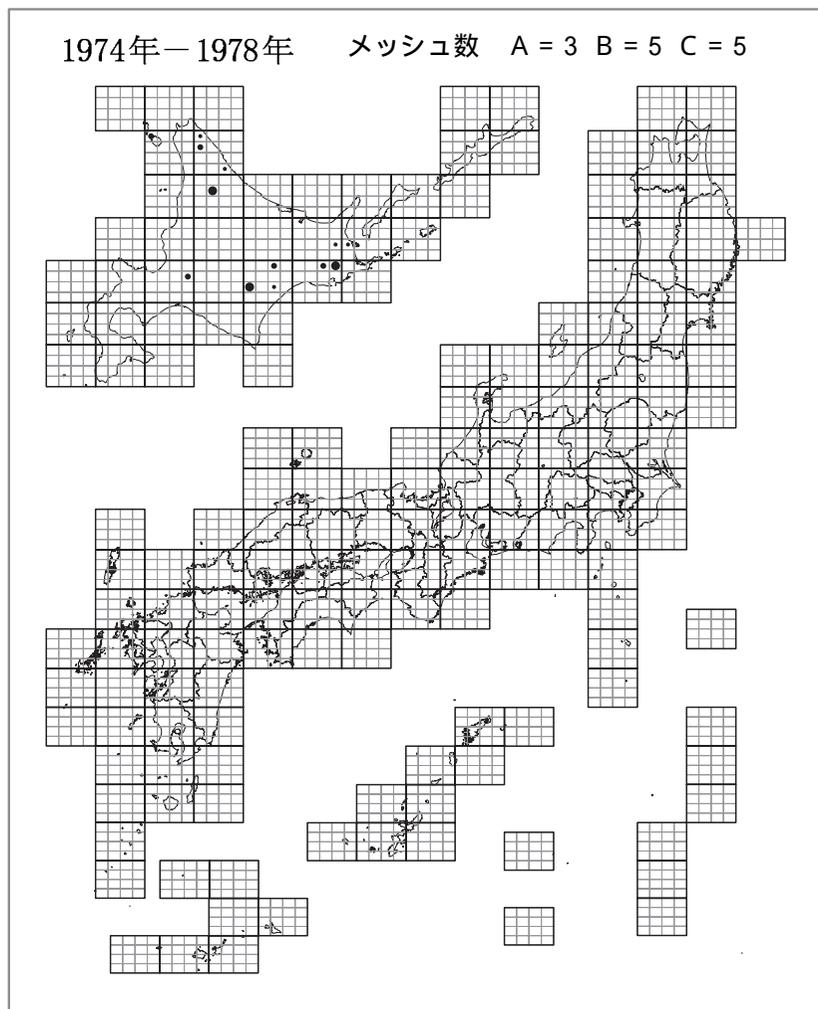
コアカゲラ

(分類) キツツキ目キツツキ科 *Dendrocopos minor*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 北海道のおもに東部に生息。ユーラシアの中・高緯度地域に広く分布。

(生態) 広葉樹のある森林の林縁にすみ、枯れ木に穴を掘って営巣する。4～6卵を12日前後抱卵し、約20日にして巣立つ。おもに樹上やアシなどの茎上で昆虫類や種子、漿果などを食べる。



コゲラ

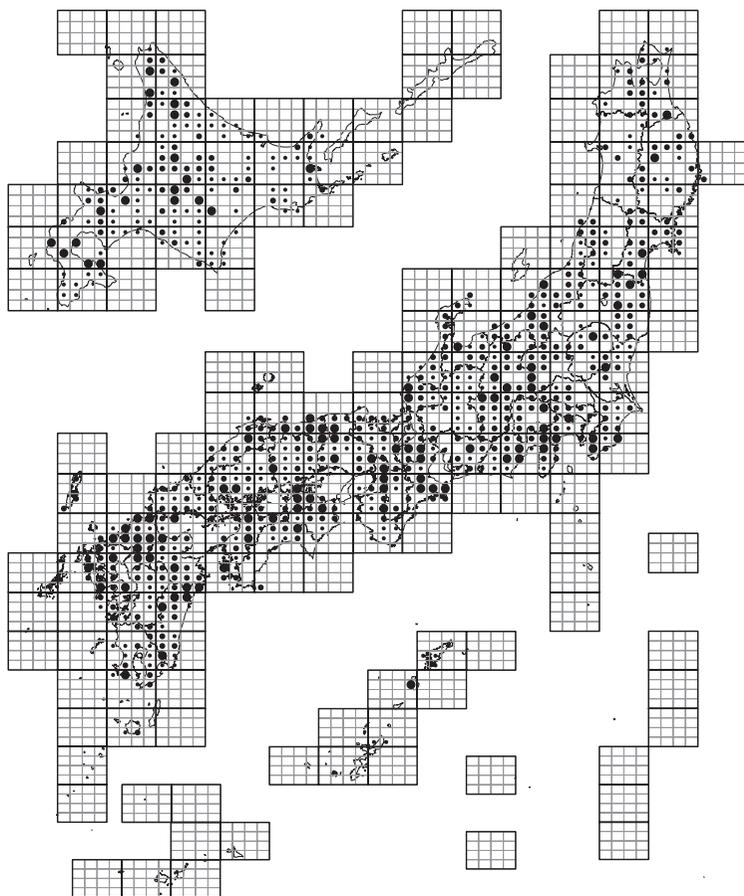
(分類) キツツキ目キツツキ科 *Dendrocopos kizuki*

(環境省RDB種) 亜種アマミコゲラ(絶滅危惧類)

(分布) 全国で留鳥。サハリン、中国極東地域、朝鮮半島などのみに分布。

(生態) 亜熱帯から亜寒帯まで、都市緑地を含めた様々な林にすむ。柔らかくなった木に穴を掘って営巣する。4～6卵を14日前後抱卵し、22日前後で巣立つ。昆虫や種子を食べ、冬はシジュウカラなどと混群を作る。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 116 B = 338 C = 298



1997年－2002年 メッシュ数 A = 78 B = 465 C = 384

